

「新たな基金」の創設について

1. 方針

- ・ 国際スポーツ大会を契機とする「文化・スポーツのレガシー創出」と未来への継承に向けて、新たに条例に基づく基金を創設する
- ・ 2 月議会において、条例案と予算案を提出

2. 平成 30 年度基金活用事業（案）

文化事業

①あわ文化可能性創造事業

県内文化活動を進化させ、あわ文化の新たな可能性を探るため、文化団体へのアドバイザー派遣や試行イベント実施

②あわ文化巡回展実施事業

障がい者芸術などの新しい才能や地域資源を掘り起こし、県内で巡回展示

③阿波おどり魅力発信事業

海外主要都市で本場徳島の阿波おどりを披露し、その魅力を広く発信

④あわ文化創造支援事業

県民の文化活動の充実に向けて、文化団体等への支援策を拡充

- ・ 二度の国民文化祭開催の成果をレガシーとする「あわ文化」の担い手育成や、文化活動の実績を活かした新たな挑戦
- ・ 障がい者芸術などに光を当てた、新たな才能の発掘
- ・ ハード整備も対象とする、地域で受け継がれる文化資源の再生と活用
- ・ 「第九百周年」の成果の継承・発展

スポーツ事業

①競技力向上事業

東京オリ・パラ等への選手輩出と国体順位の向上に向けた支援体制の強化

- ・ オリンピック・パラリンピック・国体選手の育成
- ・ 競技団体、企業、大学等への支援
- ・ 次世代を担う子どもの体力向上に向けた支援
- ・ 競技力向上のための環境（ハード）整備

②国際スポーツ大会レガシー創出事業

4 大国際スポーツ大会を見据えた取組の促進

- ・ キャンプ地誘致の実現に向けた誘致交渉とスポーツ交流
- ・ 国際スポーツ大会の開催に向けた受入体制の整備と機運醸成